

古橋のオオサンショウウオ 生態系保全シンポジウム ～現状と課題～



開催の趣旨

1. 古橋のオオサンショウウオについて

オオサンショウウオは、国の特別天然記念物で世界最大級の両生類です。

平成14年8月、長浜市木之本町古橋の大谷川上流で、大きなオオサンショウウオが地元住民によって発見されました。その当時、すでにこの大谷川上流で新しい砂防ダムを作る計画がありましたが、オオサンショウウオを守るためその工法を見直すことが必要となってきました。

その後は県によって、オオサンショウウオの調査が毎年実施され、たくさん生息していることがわかってきました。そこで、新しい砂防ダム（砂防堰堤）を作るのは止めて、すでにある下流の砂防ダムを「穴あきダム」に変更するという画期的な手法が取られ、平成25年3月に完成しました。

その後は、地元の有志の方々による「古橋のオオサンショウウオを守る会」（以下守る会守る会と呼ぶ）が中心となって、保全活動を推進しています。昨年の晩秋に高時小学校で「古橋のオオサンショウウオ生態系保全ミニシンポジウム」を開催し、関係者の情報交換と情報発信の機会をつくり、成功裏に終えることが出来ました。

今回は、手探りの状態のオオサンショウウオの保全活動の質的な向上を目指すことと、多くの方があまりなじみのないオオサンショウウオに関して、関心をもっていただき、保全に対する啓発を高めてもらうことを目標として、琵琶湖博物館で開催します。

2. 手探り状態の保全活動～「守る会」の基本姿勢～



守る会は、地域の自然環境は地域住民によってしか守ることはできないという確信のもと、地元の有志の方を中心に立ち上げられ、手探りで活動を開始しました。住民対象の聞き取り調査が最初の活動でした。（平成22年）

県の調査も平成25年度で終了しましたので、その後は「守る会」が関係機関と定期的に話し合いをしながら、少しずつ保全活動をすすめています。何よりも現状を正しく知り、その情報を共有することが一番大切と考えています。

よって今回は、関係者の情報の共有をベースにして、保全の在り方を検討することとしています。昨年度のミニシンポジウムでは、オオサンショウウオとその生息環境の実態を正しく学ぶことに中心を置きました。最近では古橋以外からもオオサンショウウオ発見の報告があり、かなり広範囲に生息している可能性もわかってきました。

今回のシンポジウムは、本会の活動と長浜バイオ大学によって解明されてきた情報の他、国内でオオサンショウウオの保全に活躍している団体の報告もあり、学ぶ点も多いと思っています。

いずれにしても私たちの会は、対象の生き物が国の特別天然記念物であることから、県をはじめ、長浜市、地元自治会、地元高時小学校、長浜バイオ大学、長浜土木事務所木之本支所などと手を携えて保全活動を推進していくことを基本としています。関心のある方がこのシンポジウムに参加されて、保全活動にご支援とご協力をいただきますようお願い致します。

古橋のオオサンショウウオ生態系保全シンポジウム

～開催要項～

- 1・日時 平成28年12月3日(土) 13時00分～
- 2・会場 滋賀県立琵琶湖博物館(草津市下物町1091番地 TEL077-568-4811(代表))
- 3・日程
- | | |
|-------------|--|
| 13:00～13:20 | 開会行事(挨拶等) |
| 13:20～14:20 | 基調講演 日本のサンショウウオ、 特にオオサンショウウオの生態と保全 京都大学 名誉教授 松井正文 |
| 14:20～14:50 | 大谷川のオオサンショウウオの保全と課題 古橋のオオサンショウウオを守る会 会長 大山孝一 事務局長 村上宣雄 |
| 14:50～15:00 | 休憩 |
| 15:00～15:35 | 大谷川の自然環境調査 長浜バイオ大学 学生チーム(湖北動物プロジェクト) |
| 15:35～15:45 | 大谷川オオサンショウウオの遺伝子解析 小松由可理 ¹ 、水戸直 ¹ 、西川完途 ² 、松井正文 ² 、齊藤修 ¹ (1長浜バイオ大学、2京都大学) |
| 15:45～16:00 | 田村山のカスミサンショウウオの保全活動について 長浜バイオ大学 教授 齊藤修 |
| 16:00～16:20 | 岐阜県におけるオオサンショウウオの実態と課題 岐阜県立岐阜高等学校 高木雅紀 |
| 16:20～16:35 | 琵琶湖博物館で飼育されていたオオサンショウウオ 琵琶湖博物館 総括学芸員 松田征也 |
| 16:35～17:00 | 質疑応答・閉会あいさつ |

- 4・その他 ①どなたでも参加できます。参加費は無料です。
②申し込みは必要ありません。
③シンポジウム参加の方には、受付にて駐車料無料のサービス券をお渡しします。

- 5・主催 古橋のオオサンショウウオを守る会
共催 琵琶湖博物館
後援 滋賀県・長浜市・長浜バイオ大学・認定NPO法人自然環境復元協会・
古橋自治会・高時小学校・己高庵(一部依頼中)

問い合わせ先

■古橋のオオサンショウウオを守る会事務局■

村上宣雄 〒529-0521 滋賀県長浜市余呉町下余呉950番地
電話 0749-86-2347 携帯 090-5062-2206 FAX 0749-86-2152
メール murakami.nobuo2016@gmail.com

お願い 連絡は携帯が確実ですので、いつでも気楽にご連絡下さい。

この事業は、平和堂財団「夏原グラント」の支援を受けています。